

那須烏山市小埜の猿久保田んぼ公園周辺で ひまわり播種作業が行われました！



6月17日(月)に、多面的機能支払交付金の活動組織である荒川南部地域保全会により、県営ほ場整備事業で整備された「猿久保田んぼ公園」周辺で、ひまわりの播種作業が行われました。今年は、荒川南部地域保全会の会員、JR東日本の職員、県・市職員を合わせた25名が参加しました。線路沿いの景色をより魅力的にし、JR烏山線の利用向上を図るため、昨年より50a多い140aの農地に種が播かれ、約20万本のひまわりがお盆に見頃を迎えます。毎年、現地で写真を撮る方や、JR烏山線の蓄電池駆動電車ACCUM(アキュム)に乗車し、車窓から見物する方が訪れます。また、荒川南部地域保全会では、6月上旬にホタルの観察会や生き物調査なども開催しています。

8月8日(木)～16日(金)
ごろ見頃まる～！

